PROVA

PROVA
アジャスタブルシフター
取扱説明書

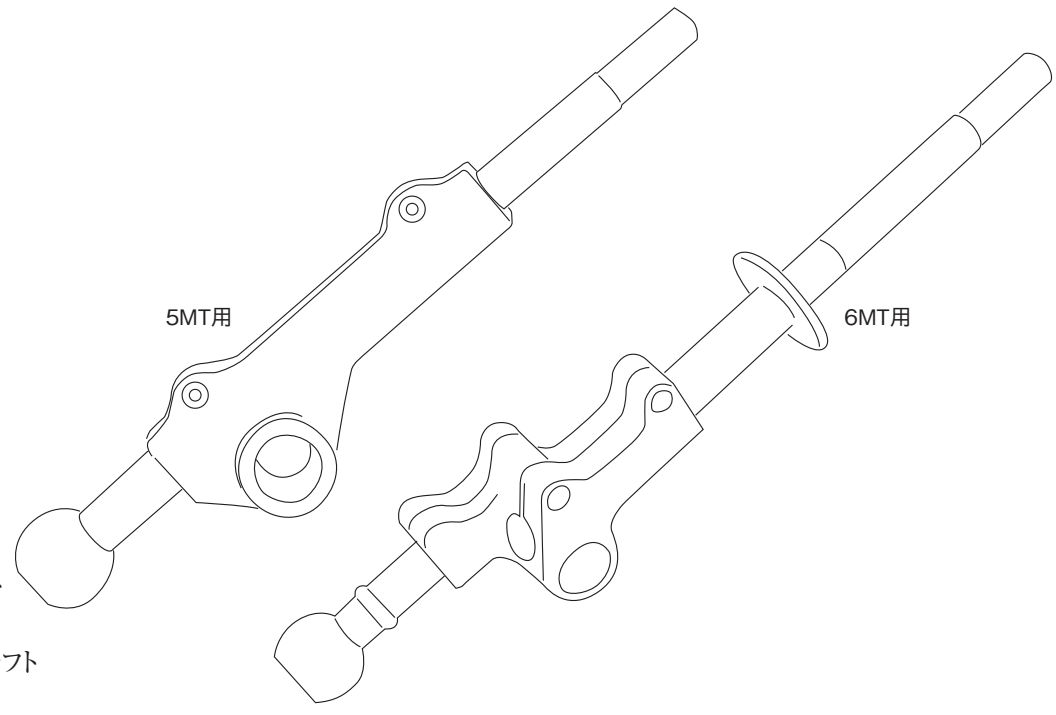
ご使用になる前に必ずお読みください

《商品番号／適応車種》

70220CB0100　GDB, SG9, BE5 S401,6MT　　70000CB0100　BL/BP,GH,5MT
70000CB0110　GDA/GGA, BE/BH,5MT

この度は弊社アジャスタブルシフターをご購入頂き誠に有難うございます。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全かつ長くご使用頂ける様、ご使用の前に必ず本取扱説明書を良くお読みください。また、安全に取付けるとともに、正しくご使用くださいます様、お願い致します。

⚠ **危 険**	●誤った取り付は本来の性能を発揮できないだけではなく、重大な事故に繋がる可能性がありますので取付要項の手順で確実に行ってください。 ●適応車種以外への取り付けや、改造加工は危険ですので絶対に行わないでください。 ●エンジン暖気後の作業は、エンジンルーム内パーツが高温になっていますので火傷などに注意してください。
⚠ **注 意**	●誤った取り付け及び誤った使用方法による物損は保証の対象外になります。 ●この製品は厳密な品質管理の後出荷していますが、運送上のトラブル等による不具合がないか装着前に必ずご確認ください。万一異常が見つかった場合は購入店、または弊社営業部宛に直接ご連絡ください。正常な製品と交換致します。



《内容品》
本体 1セット
ボディ
アッパーシャフト
ロアシャフト

PROVA

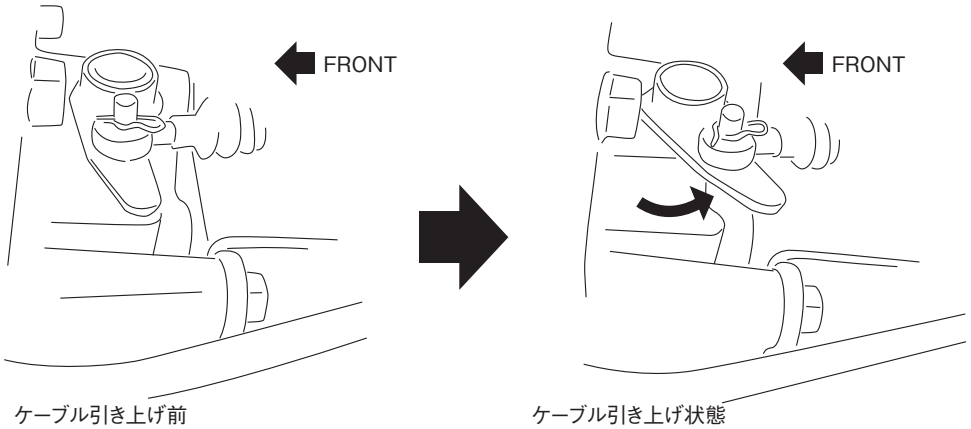
製品概要

●シャフト全体の長さを調整することでレバー比を変更することが出来ます。
●3分割構造によって、長さ・レバー比を別々に調整可能です。
●ボディをアルミニウム製とすることで重量増を抑えます。
●純正形状に準じたシフトリンクキットにも装着することが可能です。

取付手順

本取扱説明書は有資格作業者向けに作成されておりますので、本製品の取り付けは全国のスバルディーラー、または知識と経験のあるショップや自動車用品店で行ってください。

1 取外準備を行います。
《1》周囲の安全を確認し、車両をリフトアップします。（BL/BP 5MTは必要ありません。）
《2》リバースチェックを固定します。（6MT車のみ、5MTは行いません）

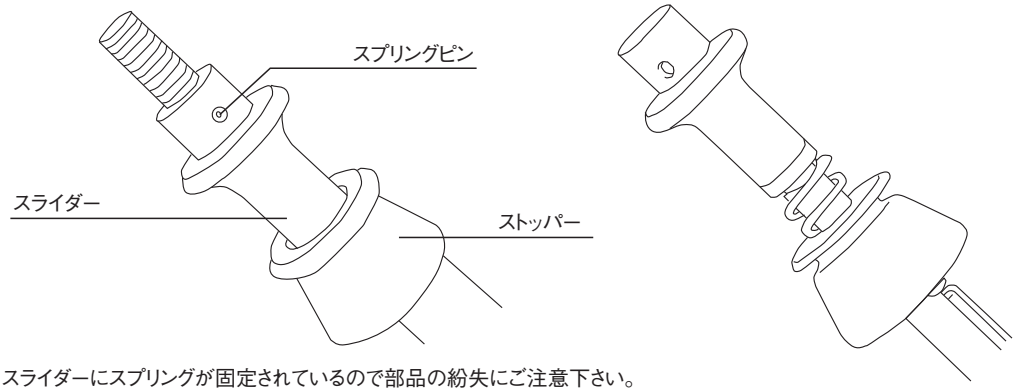


ケーブル引き上げ前

ケーブル引き上げ状態
※作業中はこの状態に固定します。

※タイラップやノックピンで確実にケーブルを固定してください。
※5MT車には本作業は必要ありません。

《3》スライダー、ストッパーを取外します。
リバースチェックケーブルを固定しているスプリングピンを抜き取り、
ストッパ下面のビスを緩めてスライダー、ストッパーを取外します。



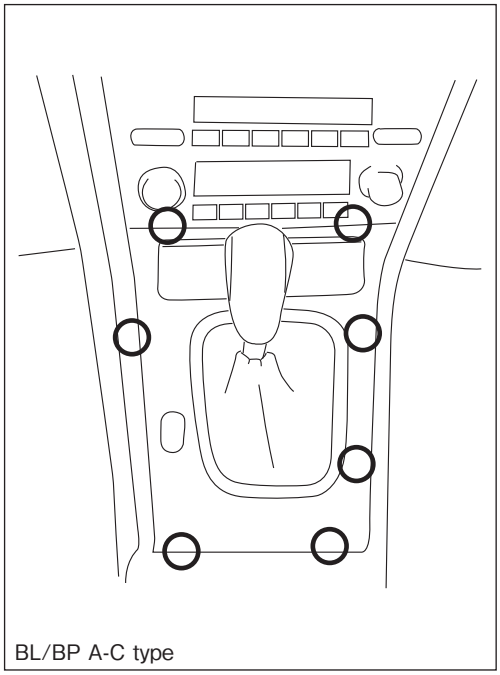
※スライダーにスプリングが固定されているので部品の紛失にご注意下さい。
※スプリングピンには方向性があります、挿入されていた向きを確認してください。

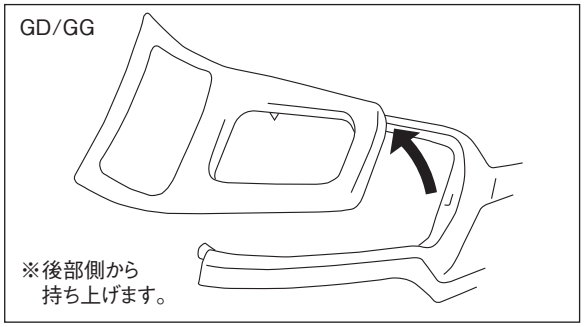
⚠ 注 意 取外した部品は再使用します、順番や向きを確認してください。

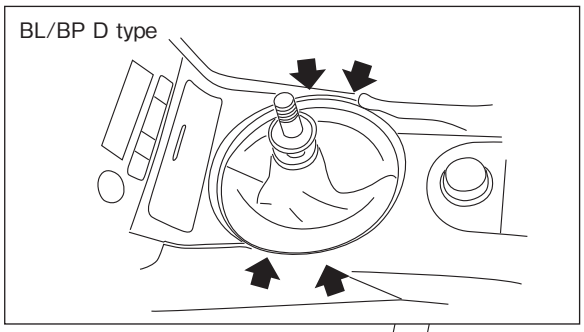
※リバースチェックケーブルがレバーに固定されている場合は取外しておきます。

❷ 純正シフトレバー取外

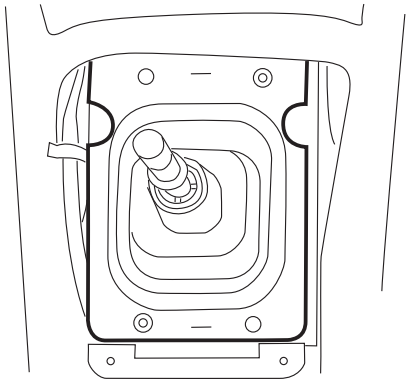
《1》シフトノブ、コンソールフレーム（シフトブーツを固定）を取外します。


BL/BP A-C type

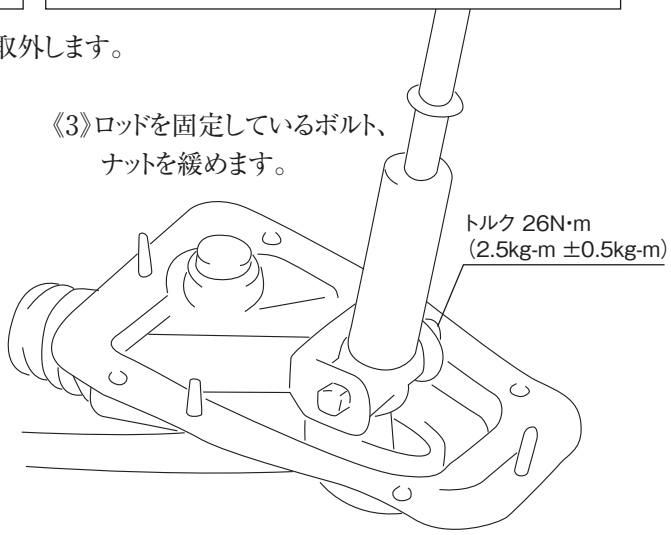




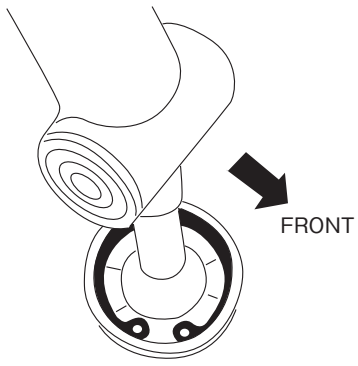
《2》インシュレータ装着車はインシュレータを取外します。



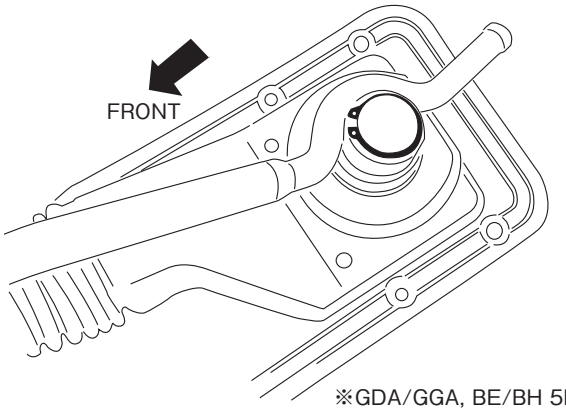
《3》ロッドを固定しているボルト、
ナットを緩めます。



《4》ロッド最下部のジョイントブッシュを固定しているスナップリング
を取外し、レバー本体を引き抜きます。



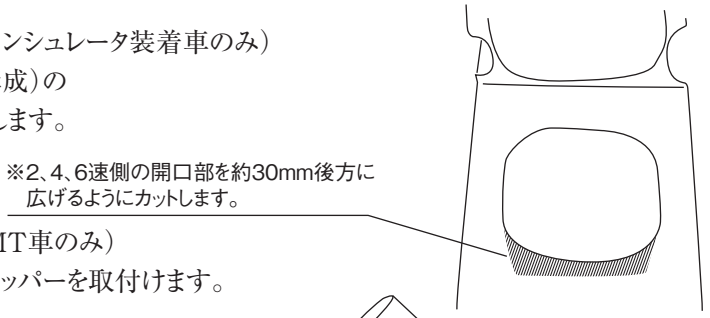
※BL/BP 5MT, GDB 6MT系 は車内から外します。
※ブッシュカラー、Oリングは再使用します、向きや順番を確認してください。



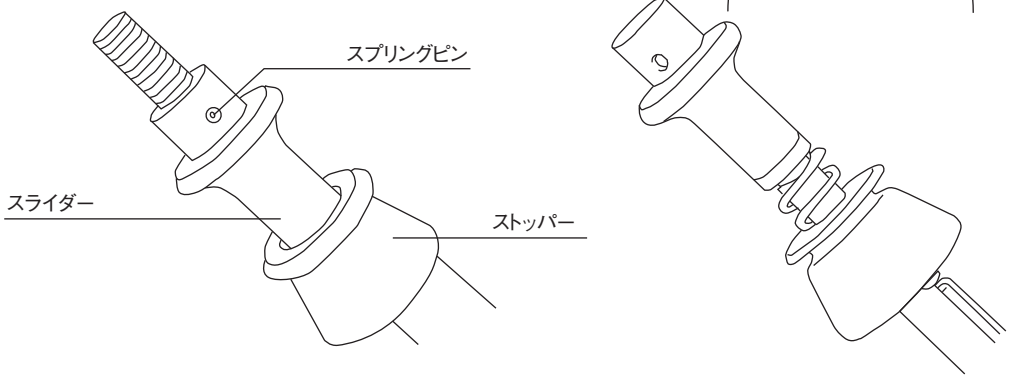
※GDA/GGA, BE/BH 5MT系は
車両下側から外します。

❸ 取付準備

《1》インシュレータ加工（インシュレータ装着車のみ）
インシュレータ（2枚構成）の
下側のシートをカットします。

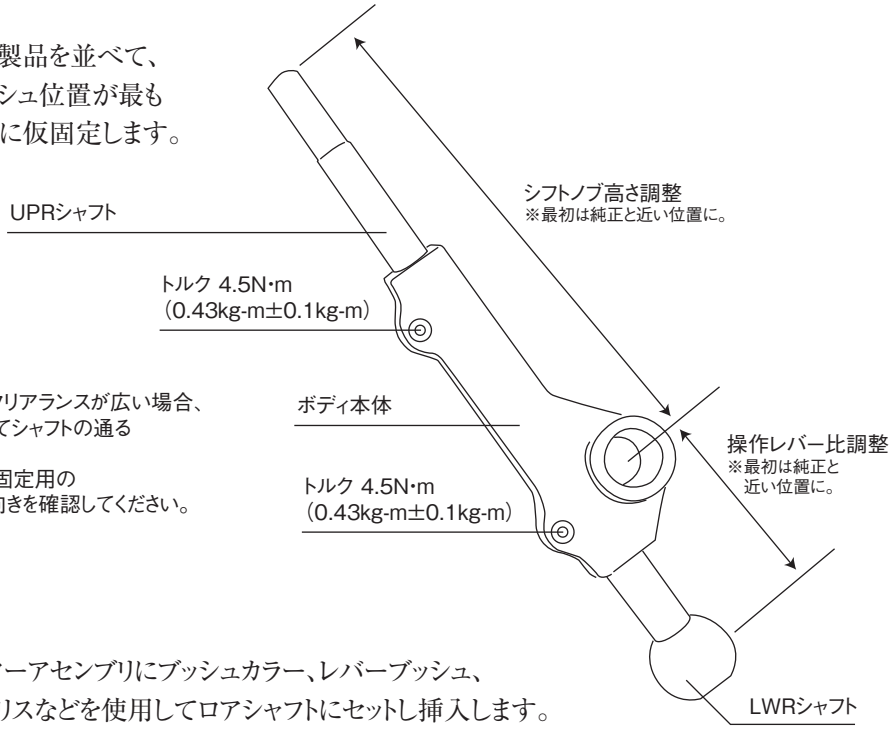


《2》スライダーの取付（6MT車のみ）
アッパーシャフトにストッパーを取付けます。



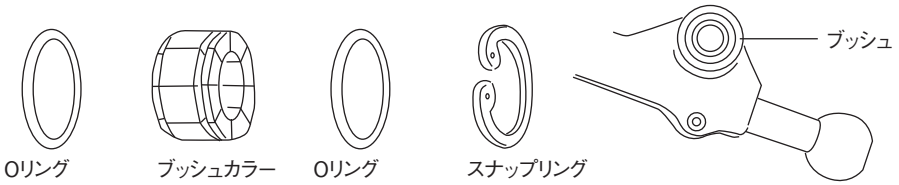
❹ 本製品の取付

《1》取外したレバーと本製品を並べて、
ジョイント位置とブッシュ位置が最も
近い位置になるように仮固定します。



※再調整などの際に本体のクリアランスが広い場合、
バイスでクランプするなどしてシャフトの通る
最小限まで狭めてください。
※6MT車はチェックケーブル固定用の
スプリングピン用ホールの向きを確認してください。

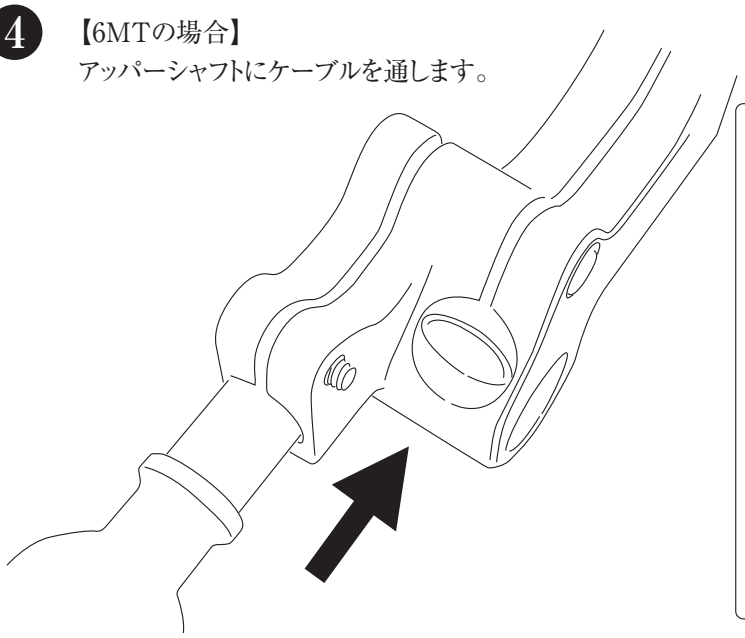
《2》4-1でセットしたシフターアセンブリにブッシュカラー、レバーブッシュ、
Oリングをシリコングリスなどを使用してロアシャフトにセットし挿入します。



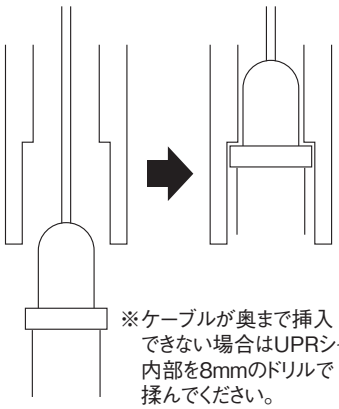
※組付時にシリコングリスなどを塗布してください。※Oリングがずれないよう垂直に挿入してください。

4 【6MTの場合】

アッパーシャフトにケーブルを通します。



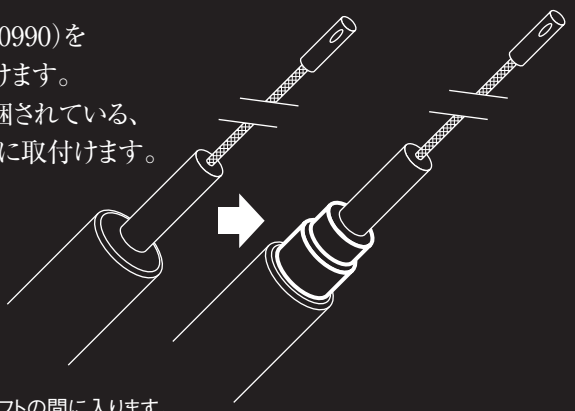
《ケーブル挿入断面図》



※ケーブルが奥まで挿入できない場合はUPRシャフト内部を8mmのドリルで揉んでください。

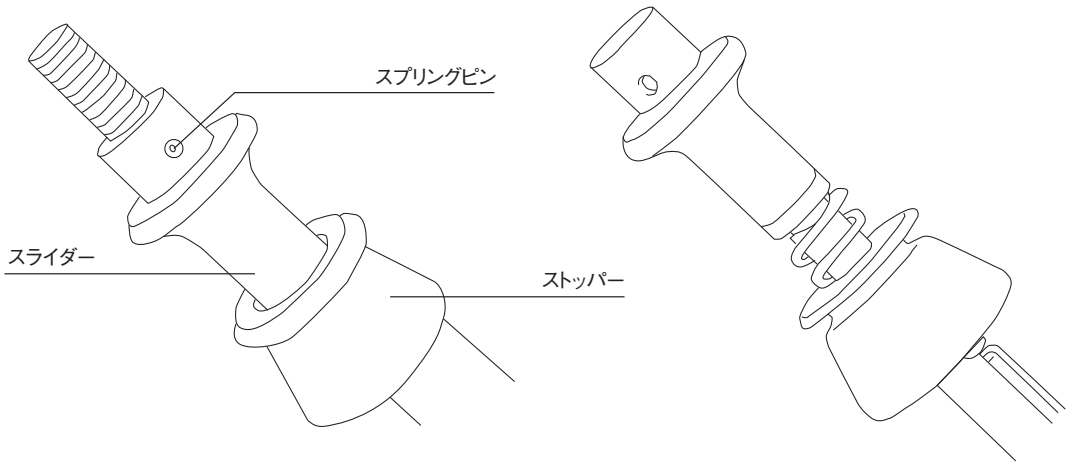
注 意

【BL/BP6MTの場合】
専用カラー（取付キット 70130CB0990）を
リバースチェックケーブルに取付けます。
取付キット（70130CB0990）に同梱されている、
ストッパーとビスをアッパーシャフトに取付けます。



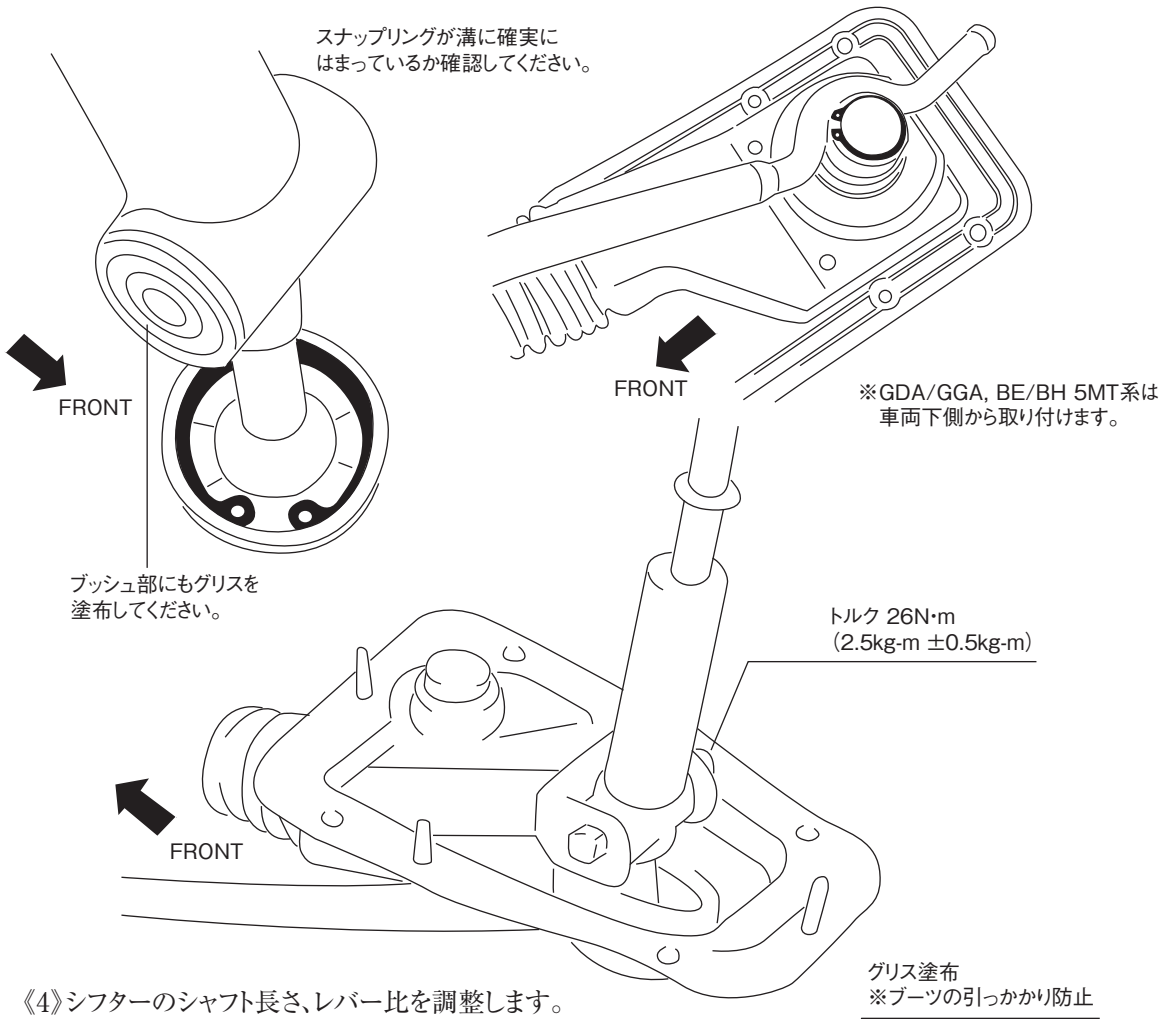
※リバースチェックケーブルとアッパーシャフトの間に入ります。

5 6MT車はチェックケーブルを通した後、1.2.で取外したスプリングピンを使用しスライダーを取付けます。



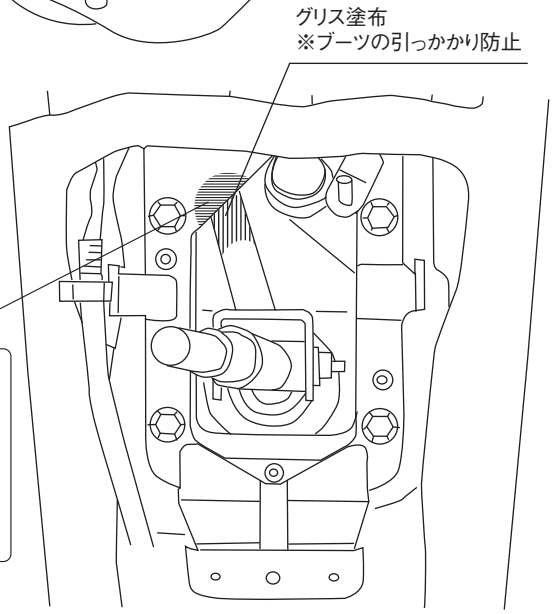
6

《3》スナップリングでブッシュカラーを固定、ロッドを取付けます。



《4》シフターのシャフト長さ、レバー比を調整します。

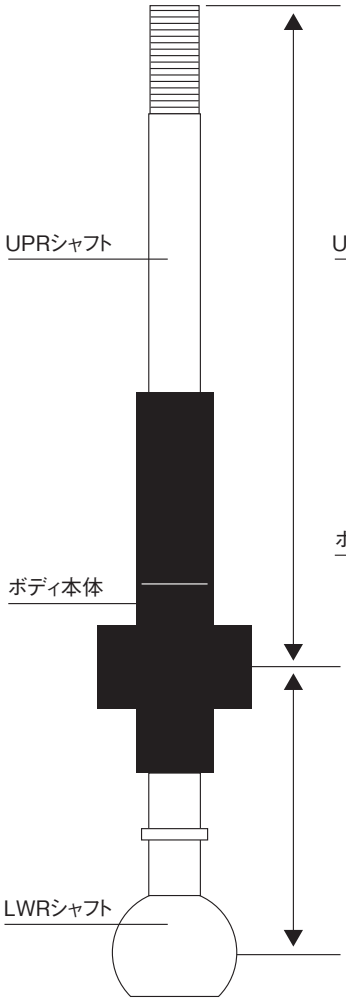
トルク 4.5N・m(0.43kg-m±0.1kg-m)
※本体中央のレバーブッシュのセンター位置が
10mm上がるごとに約5%ショートストロークになります。
※全ギアへの操作を行って、シフターと車体側の
干渉がないかを充分に確認してください。
※プッシュレバーにグリスを塗布し、
ブーツとの滑りを良くして下さい。



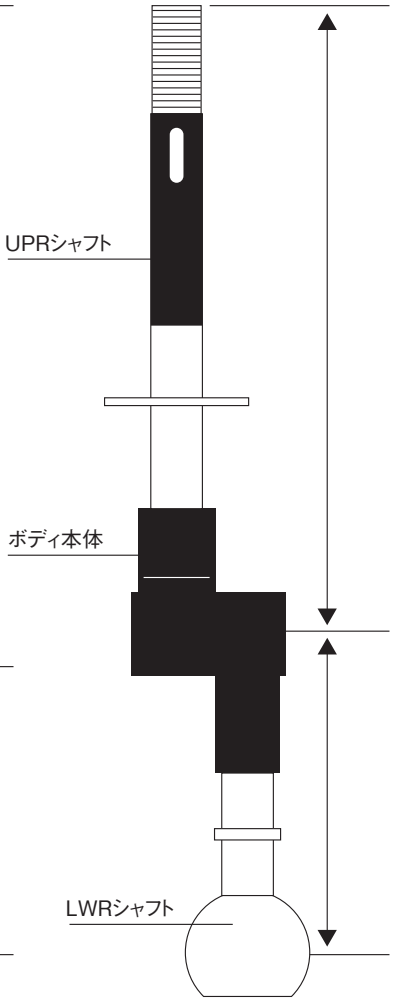
ポイント:
ブーツを固定しているプレートを
加工することで調整範囲が多少広がります。
1速側(左奥)角のレバーとのクリアランスを
確認しながら切削加工してください。

《5》インシュレータ、コンソールフレーム、シフトノブを取外した逆の手順で取付けます。
必要に応じて実際に操作し、干渉等がないかを確認してください。

7 本製品は上下分割されたシャフトをそれぞれ動かすことにより、
シフトノブ高とレバー比をそれぞれ単独で調整することができます。
最初は取り外した純正レバー同等の高さにセットし、操作感に違和感がないか確認してください。



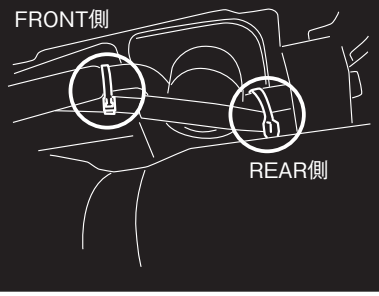
5MT
※上下シャフトに刻まれた限度線が
露出しない範囲で調整して下さい。



6MT
※上下シャフトに刻まれた限度線が露出しない範囲で調整して下さい。
※UPRシャフトを下げると、プロペラシャフトに干渉します。
下げる場合には、タイラップなどで干渉しないよう処理してください。

⚠ 注 意

UPRシャフト（シフトノブ位置）を低くする場合には、車体下側へリバースチェックケーブルが下がりますので、プロペラシャフトに干渉しないように処理してください。



調整のポイント:
本製品はアッパーレバーのみになりますので、
全長が短くなるほどレバー比が少なくなり操作量が増えます。

<LWRシャフト調整>
調整量（純正長比）が大きくなるほどに操作が渋くなります、
支点ーブッシュセンター間は純正+5mmくらい以内から調整してください。
※極端な調整は操作感の悪化に繋がります。 ※シャフトに刻まれた限度線が露出しない範囲で調整してください。

<UPRシャフト調整>
アッパーシャフトはシフトノブ高を調整します。
※シャフトに刻まれた限度線が露出しない範囲で調整してください。

PROVA

取扱上のご注意・保証規定

●本製品は水濡れ、電気的なショートあるいは落下などの強い衝撃により破損します。お取り扱いには細心の注意を怠らないようお願いいたします。

●また、本製品は正常な使用状態では内部データが破損する事はありません。なんらかの外的要因に起因する故障、破損は保証対象外になりますのでご了承ください。製品の不具合、故障、トラブル等異常を感じましたら、まず具体的な症状を確認してください。原因の早期対策に有効になります。また、不具合などご不明な点がございましたら弊社営業部宛てに御相談ください。

●本製品を取付けた事により、富士重工業（株）の車両クレーム保証対象外とされる可能性があります。

●必ず本書内容にご記載ください。本保証書のご提示がない場合や所定の記載事項にもれ等がありますと有償保証とさせていただきます。また、使用上の誤り、不当な修理、分解改造による故障および破損、お買い上げ後の輸送や落下による故障などの場合には保証対象外とさせていただきます。

●本製品を第3者からの譲渡・売買により入手された場合、製品の点検・確認は弊社にて承りますが、交換及び買取り等は一切行いませんのであらかじめご了承ください。

●本書は本書記載内容をお約束するものです。上記内容を御確認頂きましたら、お客さまのご署名をお願い致します。本書の提示をしていただく場合がございます、ご記入後は本書を大切に保管してください。

保証書	
商品番号	70220CB0100　70000CB0100　70000CB0110
保証期間	ご購入日より1年
ご購入日	年　　月　　日
お 客 様	名前 住所 電話
販 売 店	

販売元:株式会社プローバ
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕3丁目30-8　Phone. 045-591-5501　Fax. 045-591-5535
support@jprova.co.jp　http://www.jprova.co.jp/